令和2年8月7日

（校長室だより･6号）

今回は、8月7日（金）の夏休み前の全校集会（校内放送）で生徒にお話しした内容を掲載させていただきます。

校長　増澤　保明

明日より16日間の夏休み（8/8～8/23）が始まります。今年は、コロナ対応で4月より休校が続きましたので、その分授業時数の確保から、夏休みは例年より短くなっています。ですが、とても貴重な時間ですので、各自目標をもって、一日一日を大切に過ごしてほしいと願っています。

今年の夏休みはコロナの影響も有り、今までと違いますので、できるだけ不要不急の外出は避けてほしいと思います。どうしても外出する際には、マスクをして外出し、できるかぎり人込みを避けて行動するようにして、帰宅したら手荒い･うがいを必ずしてください。

ここで、私の好きな詩をご紹介します。1･2･3年生に贈ります。

題：未来（作　谷川俊太郎）

青空にむかって僕は竹竿をたてた
それは未来のようだった
きまっている長さをこえて
どこまでもどこまでも
青空にとけこむようだった

青空の底には
無限の歴史が昇華している
僕もまたそれに加わろうと･･･
青空の底には
とこしえの勝利がある
僕もまたそれを目指して

青空にむかって僕はまっすぐに竹竿をたてた
それは未来のようだった

1･2･3年生の皆さん

今はこのような状況ですが、必ずや、コロナが収束して元の日常が戻ってくることを信じ、今の詩にあったように青空の向こうにある未来に向かって、毎日を明るく、前向きに過ごしていきましょう。

最後に、外出する際の注意として、交通事故（特に、自転車事故等）や水難事故などにはくれぐれも気を付け、健康に留意して、暑い夏を乗り切ってほしいと思います。そして、8/24（月）には、心身ともに健康で、充実感にあふれた皆さんにお会いできることを楽しみにしています。